



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4082 URL http://www.dkkk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 児嶋 昭人 TEL 06-6682-1261
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,748	—	960	—	932	—	604	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 583百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	125.09	—
26年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	23,673	13,756	56.9	2,783.7
26年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 13,460百万円 26年3月期 一百万円

(注) 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期 (予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	10,800	—	1,500	—	1,500	—	1,000	—	206.81
通期	22,000	—	2,800	—	2,800	—	1,900	—	392.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期、第2四半期（累計）の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	4,880,000株	26年3月期	4,880,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	44,676株	26年3月期	44,676株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	4,835,324株	26年3月期1Q	4,811,590株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年6月30日)における世界経済は、米国では企業業績や雇用環境、個人消費の改善が進み、欧州においてもデフレの懸念があるものの景気は持ち直しの動きが続いているなど総じて緩やかな景気回復に向かいました。日本経済については、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による影響があったものの、個人消費の大幅な落ち込みはみられず、堅調な株価や為替水準の安定などにより、緩やかな回復傾向が続きました。

当社グループの主要顧客であります自動車業界では、債務危機の影響が残る欧州地域では減少傾向にあるものの、中国を中心とするアジア地域、中南米地域、中東アフリカ地域では生産、販売台数ともに好調であり、北米地域についても引き続き堅調に推移しました。それらの影響により、当社グループの販売においても数量は堅調に推移しました。

一方、主要原料の一つであるレアアースに関しましては、過去の価格暴騰の影響により各分野で省資源化が進み、需要が減少したために価格の下落が続いておりましたが、磁石や触媒用途などの需要が回復したことにより、品種によっては価格が反転する動きもありました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,748百万円、営業利益960百万円、経常利益932百万円、四半期純利益604百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は23,673百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金4,063百万円、受取手形及び売掛金4,411百万円、有形固定資産7,234百万円であります。

負債につきましては、9,917百万円となりました。主な内訳は、短期借入金2,200百万円、1年内返済予定の長期借入金2,194百万円、長期借入金3,279百万円であります。

純資産につきましては、13,756百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金11,290百万円であります。

なお、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢や東・南シナ海での領海問題、経済成長を牽引してきた中国をはじめとする新興国の景気減速など、世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続いておりますが、平成27年3月期第1四半期の連結業績結果を踏まえ、平成26年5月12日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」にて開示いたしました平成27年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を次のとおり修正いたします。

平成27年3月期第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,800	1,200	1,200	800	165.80
今回修正予想(B)	10,800	1,500	1,500	1,000	206.81
増減額(B-A)	—	300	300	200	
増減率(%)	—	25.0	25.0	25.0	

平成27年3月期通期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	2,500	2,500	1,700	352.32
今回修正予想(B)	22,000	2,800	2,800	1,900	392.94
増減額(B-A)	—	300	300	200	
増減率(%)	—	12.0	12.0	11.8	

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、Vietnam Rare Elements Chemical Joint Stock Company及び穗華(上海)貿易有限公司の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

当社は、「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が9,010千円増加し、退職給付に係る負債が114,086千円減少するとともに、利益剰余金が111,766千円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,063,104
受取手形及び売掛金	4,411,459
有価証券	200,000
製品	2,435,292
仕掛品	1,566,969
原材料及び貯蔵品	1,412,063
繰延税金資産	297,499
その他	975,049
流動資産合計	15,361,438
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	2,237,490
機械装置及び運搬具(純額)	2,354,840
土地	1,484,243
その他(純額)	1,157,434
有形固定資産合計	7,234,008
無形固定資産	118,832
投資その他の資産	959,560
固定資産合計	8,312,401
資産合計	23,673,839
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,118,308
短期借入金	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,194,832
未払法人税等	39,811
賞与引当金	195,948
その他	704,079
流動負債合計	6,452,978
固定負債	
長期借入金	3,279,139
退職給付に係る負債	383
資産除去債務	33,408
その他	151,189
固定負債合計	3,464,120
負債合計	9,917,099
純資産の部	
株主資本	
資本金	787,100
資本剰余金	1,216,649
利益剰余金	11,290,533
自己株式	△82,904
株主資本合計	13,211,379
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	128,387
為替換算調整勘定	113,989
退職給付に係る調整累計額	6,377
その他の包括利益累計額合計	248,754
少数株主持分	296,606
純資産合計	13,756,740
負債純資産合計	23,673,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,748,596
売上原価	4,126,519
売上総利益	1,622,077
販売費及び一般管理費	661,377
営業利益	960,699
営業外収益	
受取利息	2,765
受取配当金	5,173
助成金収入	8,798
その他	8,836
営業外収益合計	25,573
営業外費用	
支払利息	18,828
為替差損	35,018
その他	261
営業外費用合計	54,108
経常利益	932,164
特別損失	
固定資産除却損	23
特別損失合計	23
税金等調整前四半期純利益	932,141
法人税、住民税及び事業税	30,786
法人税等調整額	303,223
法人税等合計	334,010
少数株主損益調整前四半期純利益	598,131
少数株主損失(△)	△6,719
四半期純利益	604,850

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	598,131
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	6,670
為替換算調整勘定	△16,417
退職給付に係る調整額	△4,951
その他の包括利益合計	△14,698
四半期包括利益	583,433
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	596,441
少数株主に係る四半期包括利益	△13,008

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。